広島市食検だより

2024年1月　第76号

胃の中からこんなものが出てきました！

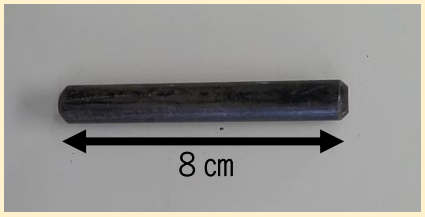
牛や豚の内臓検査をしていると、胃から様々な形のものが出てきます。

今回はその中の一部をご紹介します。

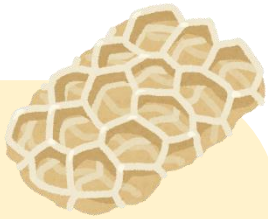
牛の第二胃から出てきたもの

刺さっていた釘や針金等

棒磁石（パーネット）

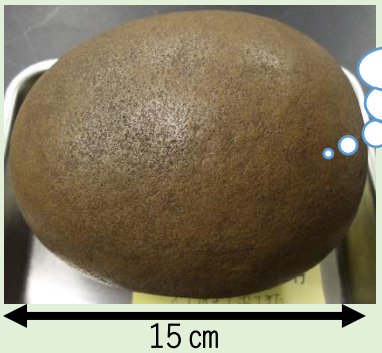


第二胃に刺さっていた釘

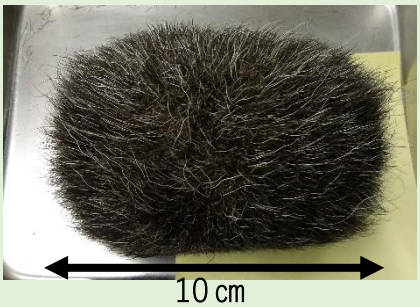


牛は左上写真のような釘や針金を誤食してしまうことが多く、それが第二胃や他の内臓を傷つけてしまうことがあります。それを予防するために左下写真の棒磁石（パーネット）を飲ませることがあります（第71号参照）。

牛の第一胃から出てきた毛球



ツルツルで綺麗な球体です



豚の胃から出てきた毛球

毛球とは、飲み込んだ毛が胃内で絡まりあってできたボール状のものです。これが胃の出口に詰まると胃や腸に悪影響を及ぼします。
食肉衛生検査所では、こういった異物により食品に適さない内臓等があれば廃棄しています。